

あの日(3.11)を忘れないで  
宮城県岩沼市から

# 応援し続けています！

派遣職員として勤務する高浜市職員からのレポート

平成23年3月11日、太平洋沖で発生した巨大地震は東北地方に未曾有の災害をもたらしました。

この「東日本大震災」による死者は1万5千人にのぼり、5年の歳月を経た今でも避難生活を余儀なくされている方がいます。また、東北の海の恵みなど豊富な名産品も風評被害にさらされています。

宮城県の南部、太平洋を臨む岩沼市は、東北の玄関口である仙台空港を有した人口約4万4千人の商工業都市です。津波により市の約半分が浸水、200人近くの方がお亡くなりになりました。

高浜市では、福祉自治体ユニット※の要請を受け、職員を派遣し、復興支援を通じて岩沼市との交流を続けています。

※住民サイドの福祉行政を進める市区町村長の会

## 高浜市職員・篠田彰

### 岩沼市健康福祉部介護福祉課勤務

着任時、私の前に岩沼市へ技師として派遣された職員からは「実際に見る光景は想像を超えていた。」と聞きました。「復興の現場は膨大な業務量を抱えています。それでも皆さん復旧・復興に向けて懸命に取り組んでいる姿が印象的でした。」とも。今では、岩沼市は宮城県内で最も早く復興計画を策定し、1日でも早い復興に向けて取り組んでいます。

平成26年4月より、高浜市からは土木技師に代わり保健師が派遣され、現在は私が介護福祉分野のお手伝いに来ています。定められた派遣期間ですが、私自身多くの経験を得ることとなりました。

「高浜市」と「岩沼市」。災害支援から始まった「絆」が月日と共に深まっていることを感じながら職務にあたっています。



### 復興の象徴 千年希望の丘

災害で発生したガレキなどを活用して築造するプロジェクトにより、東日本大震災での津波の高さ8mよりも高く造成された「千年希望の丘」。災害時の避難場所になるとともに、津波の力を減衰させる津波避けとなります。5月28日(土)に開催される「第4回千年希望の丘植樹祭」では約10万本の苗木を植える予定です。



岩沼市の観光や  
B級グルメ情報  
もチェックして  
みてください！

[www.city.iwanuma.miyagi.jp/](http://www.city.iwanuma.miyagi.jp/)

「千年希望の丘」築造に寄付を  
岩沼市役所 ☎0223-22-1111

会計課 (内線212~215)

総務課 (内線513・516)



### 新しいまちもうまれています

昨年7月、被災した6地区の住民の集団移転地として整備してきた玉浦西地区のまち開きが催されました。約300戸、800人が新しいまちで暮らしています。